

UDR-XL40 Firmware – Release 1.6.0

2020/02/17

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2019–2020 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

追加機能(R1.5.1 から)

- ありません。

修正された問題点(R1.5.1 から)

- PC からの画像のアップロードおよびダウンロードで PC の応答が遅いとエラーになることがある
- PC からの画像のアップロード、ダウンロードの中止処理ができないことがある。
- リファレンス同期信号への PLL ロックが不安定になることがある。

その他の変更(R1.5.1 から)

- アップロード、ダウンロードを中止する手順を変更しました。

制限事項

- アップロード、ダウンロードを中止する手順を変更したので、XLGUI ソフトウェアを R1.6.0 に更新する必要があります。
- オーディオ入出力機能は 48kHz フォーマットのみ動作します。96kHz は動作しません。
- 同期運転システムにおいて、1 つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
- 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには XLGUI を使用してアップロードする必要があります。
- 再生中に入力スルーを LINE 出力に出すことはできません。
- 本バージョンでは記録可能な残り時間を通知する機能がありません。
- 遅延パリティによる保護機能は動作しません。

既知の問題

- 3G-SDI Level-A 12bit 4:4:4 のビデオ形式のときビデオ入力から収録した映像の色が正しくありません。
- 起動時に前パネルにいわゆるゴミ表示が出力される場合があります。
- 操作によっては記録後のクリップのフレーム数が正しく表示されない場合があります。PC から操作した場合や同期運転時のスレーブ機側などです。前パネルで CLIP -> INFO の操作をすると更新されて正しくなります。
- 2048x1080 59p/60p 4:2:2 8ch の記録は、速度不足でコマ落ちします。
- 1920x1080 59p/60p 10bit 4:2:2 8ch を再生中にデータのアップロードまたはダウンロードをすると、出力映像が乱れる場合があります。
- 同期運転時はマスター機でのみビデオフォーマット設定が正しく表示されます。スレーブ機では正しく表示されません。

UDR-XL40 Firmware – Release 1.5.1

2019/02/07

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2019 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

追加機能(R1.3.2 から)

- 8 台までの同期運転が可能になりました。

修正された問題点(R1.3.2 から)

- 同期運転モードの切替時にパネル応答が極端に遅くなることもある。
- 同期運転時の収録で各 UDR 間の収録フレーム数が一致しないことがある。
- USB メディアを正しく認識しないことがある。
- USB メディア内のフォルダ構造が認識できない事がある。
- USB メディアのフォルダ構造を開くと前パネル GUI が強制終了する。
- 書き込み禁止設定クリップの削除を試みたときに動作不安定になる。
- クリップの削除に失敗することがある。

その他の変更(R1.3.2 から)

- 前パネルの画面および操作。
- 新規収録クリップの命名規則。

制限事項

- オーディオ入出力機能は 48kHz フォーマットのみ動作します。96kHz は動作しません。
- 同期運転システムにおいて、1 つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
- 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには XLGUI を使用してアップロードする必要があります。
- 再生中に入力スルーを LINE 出力に出すことはできません。
- 本バージョンでは記録可能な残り時間を通知する機能がありません。
- 遅延パリティによる保護機能は動作しません。

既知の問題

- 3G-SDI Level-A 12bit 4:4:4 のビデオ形式のときビデオ入力から収録した映像の色が正しくありません。
- 起動時に前パネルにいわゆるゴミ表示が出力される場合があります。
- 操作によっては記録後のクリップのフレーム数が正しく表示されない場合があります。PC から操作した場合や同期運転時のスレーブ機側などです。前パネルで CLIP -> INFO の操作をすると更新されて正しくなります。
- 2048x1080 59p/60p 4:2:2 8ch の記録は、速度不足でコマ落ちします。
- 1920x1080 59p/60p 10bit 4:2:2 8ch を再生中にデータのアップロードまたはダウンロードをすると、出力映像が乱れる場合があります。
- 同期運転時はマスター機でのみビデオフォーマット設定が正しく表示されます。スレーブ機では正しく表示されません。

UDR-XL40 Firmware – Release 1.3.2

2017/11/02

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

その他の変更

制限事項

既知の問題

追加機能

- 該当項目はありません。

修正された問題点

- SDI 入力をリファレンス信号にしたとき、出力信号がリファレンス信号に対して数ライン遅延する問題が修正されました。
- 同期運転時、スレーブ機の出力位相がマスター機に対して数ライン遅延する問題が修正されました。
- 同期運転時、フレームズレが発生していないにもかかわらずフレームズレを誤検出して ALERT 通知される問題が修正されました。
- ループ再生中、ごくまれにシステムがハングアップした状態になることがある問題が修正されました。

その他の変更

- 該当項目はありません。

制限事項

- オーディオ入出力機能は 48kHz フォーマットのみ動作します。96kHz は動作しません。
- 同期運転システムにおいて、1 つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
- 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。
8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには XLGUI を使用してアップロードする必要があります。
- 再生中に入カスルーを LINE 出力に出すことはできません。
- 本バージョンでは記録可能な残り時間を通知する機能がありません。
- 遅延パリティによる保護機能は動作しません。

既知の問題

起動と停止

- 起動時、パネルにゴミが表示される場合がある問題が確認されています。

アップロード・ダウンロード

- USB からのアップロード/ダウンロード画面を頻繁に切り替えたとき、まれにパネルメニューがハングアップする問題が確認されています。
この場合には再起動をお願いします。

記録動作

- 2048x1080 4:2:2 59p 8ch の記録を行うとオーバーフローが発生します。
- XLGUI から記録操作を行ったり、同期運転スレーブ機では記録停止後、クリップのフレーム数が正しく表示されない問題が確認されています。
この場合には CLIP ->INF0 と操作を行うことでクリップ情報が最新のものに更新されます。

再生動作

- 1920x1080 59/60p 10bit 4:2:2 8ch 再生時、アップロード/ダウンロードを行うと出力映像が乱れる場合があります。

同期運転

- 本バージョンでサポートされる同期運転構成は2台までです。
同期運転時に使用可能なフォーマットは 7680x4320@59p 10bit 4:2:2 のみです。
- 7680x4320 59p 10bit 4:2:2 使用時、アップロード/ダウンロードを行うと出力映像が乱れる場合があります。
- マスター機でのみビデオフォーマット設定が正しく表示されます。
スレーブ機ではビデオフォーマット設定が正しく表示されません。

UDR-XL40 Firmware – Release 1.3.1

2017/10/11

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

その他の変更

制限事項

既知の問題

追加機能

- 該当項目はありません。

修正された問題点

- 1920x1080 59p 8ch の記録でオーバーフローが発生する問題が修正されました。
- 2 台同期運転時、7680x4320 59p の記録でオーバーフローが発生する問題が修正されました。

その他の変更

- 該当項目はありません。

制限事項

- オーディオ入出力機能は 48kHz フォーマットのみ動作します。96kHz は動作しません。
- 同期運転システムにおいて、1 つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
- 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。
8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには XLGUI を使用してアップロードする必要があります。
- 再生中に入力スルーを LINE 出力に出すことはできません。
- 本バージョンでは記録可能な残り時間を通知する機能がありません。
- 遅延パリティによる保護機能は動作しません。

既知の問題

起動と停止

- 起動時、パネルにゴミが表示される場合がある問題が確認されています。

アップロード・ダウンロード

- USB からのアップロード/ダウンロード画面を頻繁に切り替えたとき、まれにパネルメニューがハングアップする問題が確認されています。
この場合には再起動をお願いします。

記録動作

- 2048x1080 4:2:2 59p 8ch の記録を行うとオーバーフローが発生します。
- XLGUI から記録操作を行ったり、同期運転スレーブ機では記録停止後、クリップのフレーム数が正しく表示されない問題が確認されています。
この場合には CLIP ->INFO と操作を行うことでクリップ情報が最新のものに更新されます。

再生動作

- 1920x1080 59/60p 10bit 4:2:2 8ch 再生時、アップロード/ダウンロードを行うと出力映像が乱れる場合があります。

同期運転

- 本バージョンでサポートされる同期運転構成は 2 台までです。
同期運転時に使用可能なフォーマットは 7680x4320@59p 10bit 4:2:2 のみです。
- 7680x4320 59p 10bit 4:2:2 使用時、アップロード/ダウンロードを行うと出力映像が乱れる場合があります。
- マスター機でのみビデオフォーマット設定が正しく表示されます。
スレーブ機ではビデオフォーマット設定が正しく表示されません。

UDR-XL40 Firmware – Release 1.3.0

2017/09/28

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

その他の変更

制限事項

既知の問題

追加機能

- オーディオの記録・再生機能が追加されました。
- タイムコードジェネレータ機能が追加されました。
- LTC 入力機能がサポートされました。
- PHONE 出力がサポートされました。
- 同期運転用の UDRLink がサポートされました。
- 4K 2SI 時のビデオパイロードで Colorimetry がビットがサポートされました。SQ は Colorimetry ビットが規格化されていないためサポートされません。
- YUV ファイルフォーマットがサポートされました。

修正された問題点

- 同期運転システム時、スレーブ機のパネル表示が正しくされない問題が修正されました。
- ビデオフォーマットとクリップのフレームレートが異なる場合に正しく再生できていない問題が修正されました。
- スロー再生時に出力フレームが正しく無い問題が修正されました。
- パネルから 40GbE インタフェースの設定ができない問題が修正されました。
- 記録メディアが不調のときにシステムが起動しない問題が修正されました。
-

その他の変更

- 該当項目はありません。

制限事項

- オーディオ入出力機能は 48KHz フォーマットのみ動作します。96kHz は動作しません。
- 同期運転システムにおいて、1 つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
- 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。
8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには XLGUI を使用してアップロードする必要があります。
- 再生中に入力スルーを LINE 出力に出すことはできません。
- 本バージョンでは記録可能な残り時間を通知する機能がありません。

- 遅延パリティによる保護機能は動作しません。

既知の問題

起動と停止

- 起動時、パネルにゴミが表示される場合がある問題が確認されています。

アップロード・ダウンロード

- USB からのアップロード/ダウンロード画面を頻繁に切り替えたとき、まれにパネルメニューがハングアップする問題が確認されています。
この場合には再起動をお願いします。
- アップロード/ダウンロード画面でリクエストの DELETE を押したとき、パネルがハングアップすることがあります。
この場合は再起動をお願いします。

同期運転

- 本バージョンでサポートされる同期運転構成は 2 台までです。
同期運転時に使用可能なフォーマットは 7680x4320@59p 10bit 4:2:2 のみです。

UDR-XL40 Firmware – Release 1.2.0

2017/04/11

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

その他の変更

制限事項

既知の問題

追加機能

- エラー通知機能が追加されました。
何かしら問題が発生したときにパネルまたは XLGUI に表示されます。

修正された問題点

- 電源を落とす際、まれに停止するまで 1 分以上かかる問題が修正されました。
- 同期運転システムにて、子機と接続できていないときにクリップの作成操作ができてしまう問題が修正されました。
- 通電した状態で約 4 万回の再生または記録操作を行うとシステムがクラッシュする問題が修正されました。
- 50/59/60p のクリップ長が正しく表示されない問題が修正されました。

その他の変更

- 該当項目はありません。

制限事項

- LTC 入力機能は動作しません。
 - オーディオ入出力はエンベデッド・オーディオも含め動作しません。
 - MADI 出力機能は動作しません。
 - PHONE 出力機能は動作しません。
 - 同期運転時にはリファレンス信号の入力が必要で出力リファレンス信号をリファレンス入力に設定する必要があります。
 - 同期運転は 3G-SDI Level-B のみ対応しています。
 - 同期運転システムにおいて、1 つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
 - 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。
8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには XLGUI を使用してアップロードする必要があります。
 - 本バージョンではタイムコードジェネレータ機能は動作しません。
 - 再生中に入力スルーを LINE 出力に出すことはできません。
 - 本バージョンでは記録可能な残り時間を通知する機能がありません。
-

既知の問題

起動と停止

- 起動時、パネルにゴミが表示される場合がある問題が確認されています。

モニタ出力

- 一部のビデオフォーマットではモニタ表示が正常に行えない問題が確認されてます。
- 一部のビデオフォーマットではパネルのモニタ表示が正しく行えない問題が確認されています。
3G-SDI Level-A 3840x2160 23/24/25/29/30p 4:4:4

アップロード・ダウンロード

- USB からのアップロード/ダウンロード画面を頻繁に切り替えたとき、まれにパネルメニューがハングアップする問題が確認されています。
この場合には再起動をお願いします。
- アップロード/ダウンロード画面でリクエストの DELETE を押したとき、パネルがハングアップすることがあります。
この場合は再起動をお願いします。

同期運転

- 本バージョンでサポートされる同期運転構成は 2 台までです。
同期運転時に使用可能なフォーマットは 7680x4320@59p 10bit 4:2:2 のみです。
- パネルの表示は正しく行えません。

UDR-XL40 Firmware – Release 1.1.1

2017/03/27

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

その他の変更

制限事項

既知の問題

追加機能

- 該当項目はありません。

修正された問題点

- クリップの末尾フレームでジョグ操作をしたとき、クリップの末尾を超えた位置を誤って再生してしまう不具合が修正されました。
- XLGUI からクリップを作成したとき、パネルから直ぐに認識されない問題が修正されました。
- サイズが大きいクリップを削除操作すると、タイムアウトエラーになる問題が修正されました。
- 入力信号情報を表示させたとき 1080/59.94p 信号を 1080/29.97 と誤って表示される問題が修正されました。
- 同期運転時に記録操作をすると、正しいクリップの形式で記録が行われない問題が修正されました。
- 同期運転時にパネルからクリップが作成できない問題が修正されました。

その他の変更

- 該当項目はありません。

制限事項

- LTC 入力機能は動作しません。
- オーディオ入出力はエンベデッド・オーディオも含め動作しません。
- MADI 出力機能は動作しません。
- PHONE 出力機能は動作しません。
- 同期運転時にはリファレンス信号の入力が必要で出力リファレンス信号をリファレンス入力に設定する必要があります。
- 同期運転は 3G-SDI Level-B のみ対応しています。
- 同期運転システムにおいて、1 つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
- 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。
8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには XLGUI を使用してアップロードする必要があります。
- 本バージョンではタイムコードジェネレータ機能は動作しません。
- 再生中に入力スルーを LINE 出力に出すことはできません。
- 本バージョンでは記録可能な残り時間を通知する機能がありません。

既知の問題

起動と停止

- まれに電源を落とす際、停止するまで1分近くかかることがあります。
- 起動時、パネルにゴミが表示される場合がある問題が確認されています。

モニタ出力

- 一部のビデオフォーマットではモニタ表示が正常に行えない問題が確認されてます。
- 一部のビデオフォーマットではパネルのモニタ表示が正しく行えない問題が確認されています。
3G-SDI Level-A 3840x2160 23/24/25/29/30p 4:4:4

アップロード・ダウンロード

- USB からのアップロード/ダウンロード画面を頻繁に切り替えたとき、まれにパネルメニューがハングアップする問題が確認されています。
この場合には再起動をお願いします。
- アップロード/ダウンロード画面でリクエストの DELETE を押したとき、パネルがハングアップすることがあります。
この場合は再起動をお願いします。

同期運転

- 本バージョンでサポートされる同期運転構成は2台までです。
同期運転時に使用可能なフォーマットは 7680x4320@59p 10bit 4:2:2 のみです。
- パネルの表示は正しく行えません。

UDR-XL40 Firmware – Release 1.1.0

2017/03/16

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

その他の変更

制限事項

既知の問題

追加機能

- ビデオ記録機能が追加されました。
- LTC 出力機能が追加されました。
- XLGUI で生成したプレイリストファイルを読み込んで実行する機能が追加されました。

修正された問題点

- まれに起動しないことがある問題が修正されました。
- クリップが削除できなくなる事がある問題が修正されました。
- フロントパネル/パネルソフトウェアの安定性が向上しました。
- アップロード・ダウンロード時のマトリクス変換で、黒レベル、白レベルが正しくあ使えていない問題が修正されました。マトリクス変換時の黒レベル/白レベルははリミテッド(ビデオ)レンジで処理されます。
- 3G-SDI LevelB DS Progressive フォーマット設定時に重畳しているペイロードが正しくない問題が修正されました。
- アップロード・ダウンロード時の 4:2:2→4:4:4 変換処理が正しくない問題が修正されました。
- パネルでのクリップ作成時、スライダーが作成可能な最大容量を超えて移動できる問題が修正されました。
- ループ再生画面の初期設定で再生範囲がクリップサイズを超えていることがある問題が修正されました。

その他の変更

- 該当項目はありません。

制限事項

- LTC 入力機能は動作しません。
- オーディオ入出力はエンベデッド・オーディオも含め動作しません。
- MADI 出力機能は動作しません。
- PHONE 出力機能は動作しません。
- 同期運転時にはリファレンス信号の入力が必要で出力リファレンス信号をリファレンス入力に設定する必要があります。
- 同期運転は 3G-SDI Level-B のみ対応しています。
- 同期運転システムにおいて、1 つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
- 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。

8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには、付属の分割ソフトなどを使って上下に分割された動画シーケンスに変換する必要があります。

- 本バージョンではタイムコードジェネレータ機能は動作しません。
- 再生中に入力スルーを LINE 出力に出すことはできません。
- 入力信号情報を表示させたとき 1080/59.94p 信号を 1080/29.97 と誤って表示されます。

既知の問題

起動と停止

- まれに電源を落とす際、停止するまで 1 分近くかかることがあります。
- 起動時、パネルにゴミが表示される場合がある問題が確認されています。

ビデオ制御

- クリップの末尾でジョグ操作をしたとき、末尾フレームを超えたところに移動してしまう問題が確認されています。再度ジョグなどの操作をすると末尾に戻ります。

クリップ操作

- XLGUI からクリップを作成したとき、パネルから見えない問題が確認されています。一度 NEW を選択してから戻ると表示させることができます。

パネル操作

- パネルでのクリップ作成時、スライダーが作成可能な最大容量を超えて移動できる問題が確認されています。
- ループ再生画面の初期設定で再生範囲がクリップサイズを超えていることがある問題が確認されています。

モニタ出力

- 一部のビデオフォーマットではモニタ表示が正常に行えない問題が確認されています。

アップロード・ダウンロード

- USB からのアップロード/ダウンロード画面を頻繁に切り替えたとき、まれにパネルメニューがハングアップする問題が確認されています。
この場合には再起動をお願いします。
- アップロード/ダウンロード画面でリクエストの DELETE を押したとき、パネルがハングアップすることがあります。
この場合は再起動をお願いします。

同期運転

- 本バージョンでサポートされる同期運転構成は 2 台までです。
同期運転時に使用可能なフォーマットは 7680x4320@59p 10bit 4:2:2 のみです。

UDR-XL40 Firmware – Release 1.0.2

2017/02/17

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

その他の変更

制限事項

既知の問題

追加機能

- アップロード/ダウンロード時、BT2020 のマトリクス係数が選択できるように修正されました。
(自動で切り替えるような機能はありません。)
- アップロード/ダウンロード機能で DPX 10bit 4:2:2 形式がサポートされました。

修正された問題点

- 起動したあと、パネルのエラーインジケータが点灯した状態になっている問題が修正されました。
- XLGUI からのファイルアップロード/ダウンロード時にエラーが報告されない不具合が修正されました。
- ネットワーク設定ができないことがある問題が修正されました。
- TIFF16bit 形式のアップロード時、データが正しくインジェストできない問題が修正されました。
- ビデオフォーマット設定時、一部の SDI 信号出力が正常に出力されない場合がある問題が修正されました。
- 大文字拡張子のファイルがアップロード/ダウンロードできない問題が修正されました。
- 2SampleInterleave が正しく出力されていない問題が修正されました。

その他の変更

- 該当項目はありません。

制限事項

- SDI-IN 収録機能は動作しません。
- モニター出力機能は動作しません。
- LTC 入出力機能は動作しません。
- オーディオ入出力はエンベデッド・オーディオも含め動作しません。
- MADI 出力機能は動作しません。
- PHONE 出力機能は動作しません。
- 同期運転時にはリファレンス信号の入力が必要で出力リファレンス信号をリファレンス入力に設定する必要があります。
- 同期運転は 3G-SDI Level-B のみ対応しています。
- 同期運転システムにおいて、1 つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
- 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。
8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには、付属の分割ソフトなどを使って上下に分割された動画シ

ーケンスに変換する必要があります。

既知の問題

起動と停止

- まれに UDR-XL が起動しない問題が確認されています。
電源投入後、1 分経過してもパネルに UI が表示されない場合には再起動をお願いします。
- まれに電源を落とす際、停止するまで 20 秒近くかかることがあります。
- 起動時、パネルにゴミが表示される場合がある問題が確認されています。

ビデオ制御

- クリップの末尾でジョグ操作をしたとき、末尾フレームを超えたところに移動してしまう問題が確認されています。
再度ジョグなどの操作をすると末尾に戻ります。

クリップ操作

- クリップが削除できなくなる事がある問題が確認されています。
この場合 UDR-XL 本体の再起動を行ってから削除操作をお試し下さい。
- XLGUI からクリップを作成したとき、パネルから見えない問題が確認されています。
一度 NEW を選択してから戻ると表示させることができます。

パネル操作

- パネルでのクリップ作成時、スライダーが作成可能な最大容量を超えて移動できる問題が確認されています。
- ループ再生画面の初期設定で再生範囲がクリップサイズを超えていることがある問題が確認されています。

モニタ出力

- 8K DualGreen 及び 3G-SDI Level-A 以外ではパネルのモニタ表示が正常に行えない問題が確認されてます。

アップロード・ダウンロード

- USB からのアップロード/ダウンロード画面を頻繁に切り替えたとき、まれにパネルメニューがハングアップする問題が確認されています。
この場合には再起動をお願いします。
- アップロード/ダウンロード画面でリクエストの DELETE を押したとき、パネルがハングアップすることがあります。
この場合は再起動をお願いします。

同期運転

- 本バージョンでサポートされる同期運転構成は 2 台までです。
同期運転時に使用可能なフォーマットは 7680x4320@59p 10bit 4:2:2 のみです。

UDR-XL40 Firmware – Release 1.0.1

2017/01/26

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2017 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

その他の変更

制限事項

既知の問題

追加機能

- 該当項目はありません。

修正された問題点

- 該当項目はありません。

その他の変更

- 該当項目はありません。

制限事項

- SDI-IN 収録機能は動作しません。
- モニター出力機能は動作しません。
- LTC 入出力機能は動作しません。
- オーディオ入出力はエンベデッド・オーディオも含め動作しません。
- MADI 出力機能は動作しません。
- PHONE 出力機能は動作しません。
- 同期運転時にはリファレンス信号の入力が必要で出力リファレンス信号をリファレンス入力に設定する必要があります。
- 同期運転は 3G-SDI Level-B のみ対応しています。
- 同期運転システムにおいて、1つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
- 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。
8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには、付属の分割ソフトなどを使って上下に分割された動画シーケンスに変換する必要があります。

既知の問題

起動と停止

- まれに UDR-XL が起動しない問題が確認されています。
電源投入後、1分経過してもパネルに UI が表示されない場合には再起動をお願いします。

- まれに電源を落とす際、停止するまで 20 秒近くかかることがあります。
- 起動したあと、パネルのエラーインジケータが点灯した状態になっている問題が確認されています。
パネルでクリップを選択肢直すとインジケータの点灯が消えます。

ビデオ制御

- クリップの末尾でジョグ操作をしたとき、末尾フレームを超えたところに移動してしまう問題が確認されています。
再度ジョグなどの操作をすると末尾に戻ります。

クリップ操作

- クリップが削除できなくなる事がある問題が確認されています。
この場合 UDR-XL 本体の再起動を行ってから削除操作をお試し下さい。
- XLGUI からクリップを作成したとき、パネルから見えない問題が確認されています。
一度 NEW を選択してから戻ると表示させることができます。

パネル操作

- パネルの輝度設定を 0 にすると、次回起動時からパネルが点灯しなくなる問題が確認されています。
- パネルでのクリップ作成時、スライダーが作成可能な最大容量を超えて移動できる問題が確認されています。

モニタ出力

- 8K DualGreen 及び 3G-SDI Level-A 以外ではパネルのモニタ表示が正常に行えない問題が確認されています。

アップロード・ダウンロード

- USB からのアップロード/ダウンロード画面を頻繁に切り替えたとき、まれにパネルメニューがハングアップする問題が確認されています。
この場合には再起動をお願いします。
- アップロード/ダウンロード画面でリクエストの DELETE を押したとき、パネルがハングアップすることがあります。
この場合は再起動をお願いします。
- 拡張子が大文字のファイルを正しく認識できない問題が確認されています。
- TIFF16bit の読み込みを行った際、正しく読み込めない問題が確認されています。

同期運転

- 本バージョンでサポートされる同期運転構成は 2 台までです。
同期運転時に使用可能なフォーマットは 7680x4320@59p 10bit 4:2:2 のみです。

上下分割ソフトウェア

- 変換処理実行時、処理フレーム数が正しく無い問題が確認されています。

UDR-XL40 Firmware – Release 1.0.0

2017/01/26

このドキュメントでは、UDR-XL40 のリリース時に確認されている制限情報と、取扱説明書やオンライン・ヘルプに記載されていない、追加情報について説明します。

Copyright (C) 2012 KEISOKU GIKEN Co., Ltd. All rights reserved.

本書の一部、もしくは全部を株式会社計測技術研究所に無断で複写、転載することを禁じます。

目次

追加機能

修正された問題点

その他の変更

制限事項

既知の問題

追加機能

- 該当項目はありません。

修正された問題点

- 該当項目はありません。

その他の変更

- 該当項目はありません。

制限事項

- SDI-IN 収録機能は動作しません。
- モニター出力機能は動作しません。
- LTC 入出力機能は動作しません。
- オーディオ入出力はエンベデッド・オーディオも含め動作しません。
- MADI 出力機能は動作しません。
- PHONE 出力機能は動作しません。
- 同期運転時にはリファレンス信号の入力が必要で出力リファレンス信号をリファレンス入力に設定する必要があります。
- 同期運転は 3G-SDI Level-B のみ対応しています。
- 同期運転システムにおいて、1 つの動画シーケンスをアップロード/ダウンロードするには PC アプリケーションが必要です。
- 同期運転システムでは分割された動画シーケンスの場合に限り、本体 USB コネクタ経由でのアップロード/ダウンロードに対応します。
8K 画像を 2 台の UDR-XL40 にアップロードするには、付属の分割ソフトなどを使って上下に分割された動画シーケンスに変換する必要があります。

既知の問題

起動と停止

- まれに UDR-XL が起動しない問題が確認されています。
電源投入後、1 分経過してもパネルに UI が表示されない場合には再起動をお願いします。

- まれに電源を落とす際、停止するまで 20 秒近くかかることがあります。
- 起動したあと、パネルのエラーインジケータが点灯した状態になっている問題が確認されています。
パネルでクリップを選択肢直すとインジケータの点灯が消えます。

ビデオフォーマットの設定

- UHD ビデオフォーマットを設定時、2 サンプルインターリーブフォーマットが設定できない問題が確認されています。

ビデオ制御

- クリップの末尾でジョグ操作をしたとき、末尾フレームを超えたところに移動してしまう問題が確認されています。
再度ジョグなどの操作をすると末尾に戻ります。

クリップ操作

- クリップが削除できなくなる事がある問題が確認されています。
この場合 UDR-XL 本体の再起動を行ってから削除操作をお試し下さい。
- XLGUI からクリップを作成したとき、パネルから見えない問題が確認されています。
一度 NEW を選択してから戻ると表示させることができます。

パネル操作

- パネルの輝度設定を 0 にすると、次回起動時からパネルが点灯しなくなる問題が確認されています。
- パネルでのクリップ作成時、スライダが作成可能な最大容量を超えて移動できる問題が確認されています。

モニタ出力

- 8K DualGreen 及び 3G-SDI Level-A 以外ではパネルのモニタ表示が正常に行えない問題が確認されてます。

アップロード・ダウンロード

- USB からのアップロード/ダウンロード画面を頻繁に切り替えたとき、まれにパネルメニューがハングアップする問題が確認されています。
この場合には再起動をお願いします。
- アップロード/ダウンロード画面でリクエストの DELETE を押したとき、パネルがハングアップすることがあります。
この場合は再起動をお願いします。
- 拡張子が大文字のファイルを正しく認識できない問題が確認されています。
- TIFF16bit の読み込みを行った際、正しく読み込めない問題が確認されています。

同期運転

- 同期運転時、ビデオフォーマットを設定するとパネルがハングアップする問題が確認されています。
- 本バージョンでサポートされる同期運転構成は 2 台までです。
同期運転時に使用可能なフォーマットは 7680x4320@59p 10bit 4:2:2 のみです。
- 同期運転時、パネルからビデオフォーマットが設定できない問題が確認されています。
XLGUI から設定することが可能ですが、この場合接続が切れる問題が確認されています。

上下分割ソフトウェア

- 非連番シーケンス及び 1 枚だけの連番ファイルは正常に扱えない問題が確認されています。
2 枚以上の連番ファイルを用意することで正常に動作させることが出来ます。